

ガバナンス体制

機能強化を推進するための体制



神戸大学

戦略企画室 (室長：学長)

目的：本学における戦略的な取組を総合的かつ一体的に推進し、もって本学の発展に寄与することを目的とする。
 任務：本学が戦略的に取り組むべき重要事項に係る企画及び立案並びに総合調整を行う。

- 財務戦略企画部門
- 教育戦略企画部門
- 研究戦略企画部門
- 大学改革・評価部門
- 情報戦略部門
- 広報・基金部門
- 人事部門
- 管理・支援部門
- 助成金獲得企画推進部門

教育研究組織

機構

※研究における立案施策の実施

※教育における立案施策の実施

※国際における立案施策の実施

※デジタルバイオ及びライフサイエンス分野を中心とした異分野共創研究及び産官学連携の推進における立案施策の実施

学術研究推進機構

大学教育推進機構

国際連携推進機構

デジタルバイオ・ライフサイエンス リサーチパーク推進機構

連携

連携

連携

連携

連携

連携

連携

本部

産官学連携本部

地域連携推進本部

DX・情報統括本部

カーボンニュートラル 推進本部

ウェルビーイング 推進本部

連携

連携

連携

連携

連携

連携

学部・研究科・研究所・附属病院・附属学校 ※教育研究の実施

学内共同教育研究推進組織

学内の教育・研究活動を共同して推進する組織

- | | | |
|------------------|-------------------|------------------------|
| バリュースクール | 社会システムイノベーションセンター | 次世代光散乱イメージング科学研究センター |
| バイオシグナル総合研究センター | 数理・データサイエンスセンター | ウェルビーイング先端研究センター |
| 内海域環境教育研究センター | 計算社会科学研究センター | 神戸バイオテクノロジー研究・人材育成センター |
| 都市安全研究センター | 先端バイオ工学研究センター | 統合研究拠点 |
| 分子フォトサイエンス研究センター | 先端膜工学研究センター | 水素・未来エネルギー技術研究センター |
| 海洋底探査センター | 未来医工学研究開発センター | |

学内共同管理・支援組織

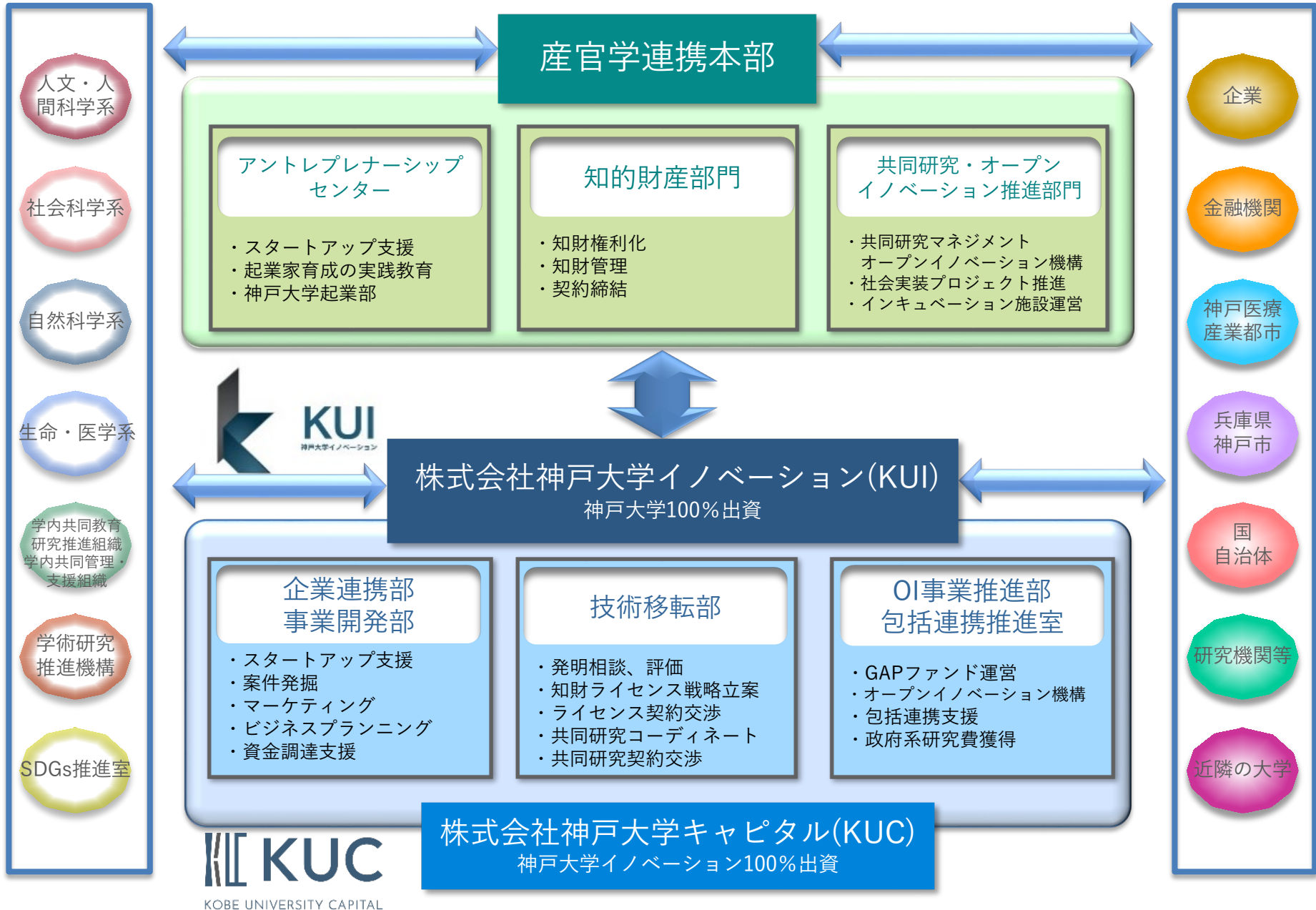
学内の諸活動を共同して管理・支援する組織

- | | |
|----------------------------|--------------|
| 研究基盤センター | キャリアセンター |
| 環境保全推進センター | 安全保障輸出管理室 |
| インクルーシブキャンパス
&ヘルスケアセンター | 安全衛生・環境管理統括室 |

その他

高等学術研究院

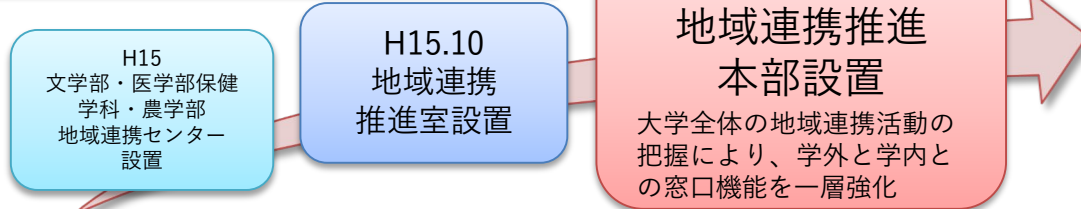
産官学連携本部体制図



異分野共創型の地域連携事業の展開構想 ～地域連携推進本部の体制～



本学の地域連携機能強化の沿革



本部の目的

- 自治体等と連携し本学が有する人的・物的資源を活用し
- 個性豊かな地域社会形成支援
- 地域課題の解決を図り、地域の発展に貢献

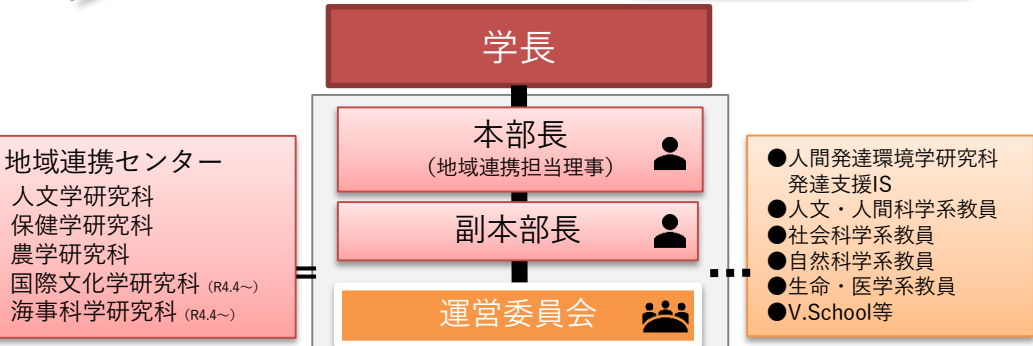
本部の業務

- 魅力ある地域づくりへの協力
- 本学と自治体等との連携事業の推進
- 本学の地域連携の組織的取組への支援
- 「地域連携推進連絡協議会」の運営
- 地域との連携窓口として連絡・調整
- ボランティア・社会貢献活動への支援

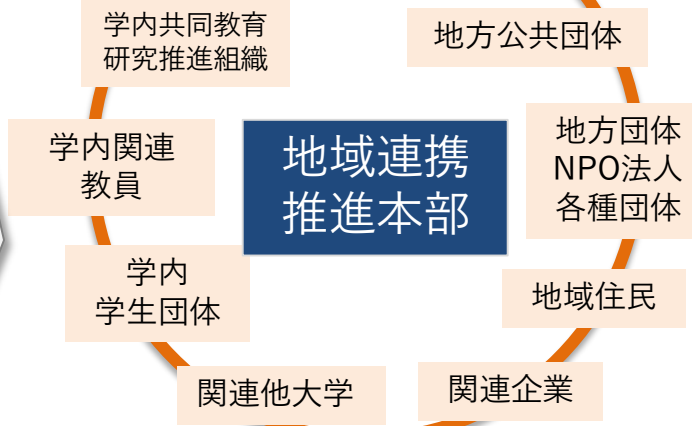
異分野共創型の地域連携事業の展開構想

多様な地域社会からなる「日本の縮図」兵庫県において
異分野共創型地域連携の全国的モデルを形成する

- 包括的な協定に基づく持続的な地域連携拠点の拡充を通して、地域の担い手となる人材を育成
- 国際的港湾都市・神戸市をはじめとする地方公共団体・企業・地域住民等との連携を通じたグローバルな地域社会形成や、阪神・淡路大震災以降の安心・安全、健康の課題に応える異分野共創型の教育と研究を推進



地域連携推進連絡協議会の設置 (連携協定締結自治体・団体別)



組織連携推進部門

部門長

- 地域との連携活動に関する総合窓口機能
- 運営
地域連携推進連絡協議会
ひょうご神戸プラットフォーム
◎大学コンソーシアムひょうご神戸への参画

▲丹波篠山市との地域連携推進連絡協議会

地域連携教育部門

部門長

- 地域創成に資する人材育成
- 地域対象のリカレント教育
- 地域連携活動発表会の実施
- ◎学内教養教育院・キャリアセンター・地域連携センター、神戸大学出版会との連携

▲全学共通授業科目(ひょうご神戸学・地域社会形成基礎論)の開講

ボランティア支援部門

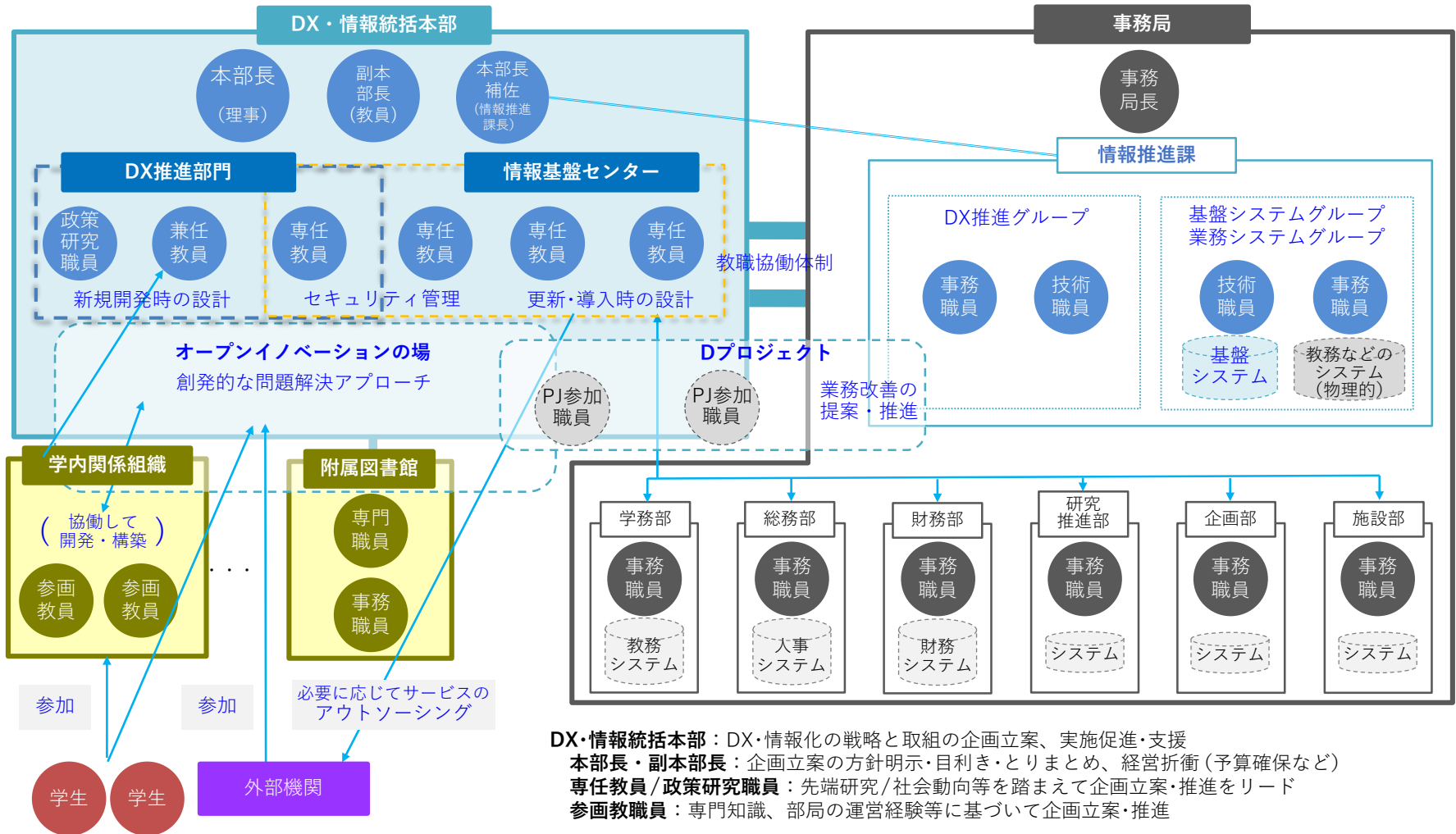
部門長

- ボランティア・社会貢献窓口
- 学外ボランティア団体との連携
- 災害ボランティア活動
- ◎神戸大学都市安全研究センター等と連携

▲兵庫県・全国でのボランティア活動

DX・情報統括本部 体制図

DX推進と情報システム基盤整備・運用の中核



DX・情報統括本部: DX・情報化の戦略と取組の企画立案、実施促進・支援
本部長・副本部長: 企画立案の方針明示・目利き・とりまとめ、経営折衝(予算確保など)
専任教員/政策研究職員: 先端研究/社会動向等を踏まえて企画立案・推進をリード
参画教職員: 専門知識、部局の運営経験等に基づいて企画立案・推進

情報推進課
DX推進G: DX推進部門の事務
基盤システムG・業務システムG: 基盤的なシステム・ネットワークの管理運用(メンテ)

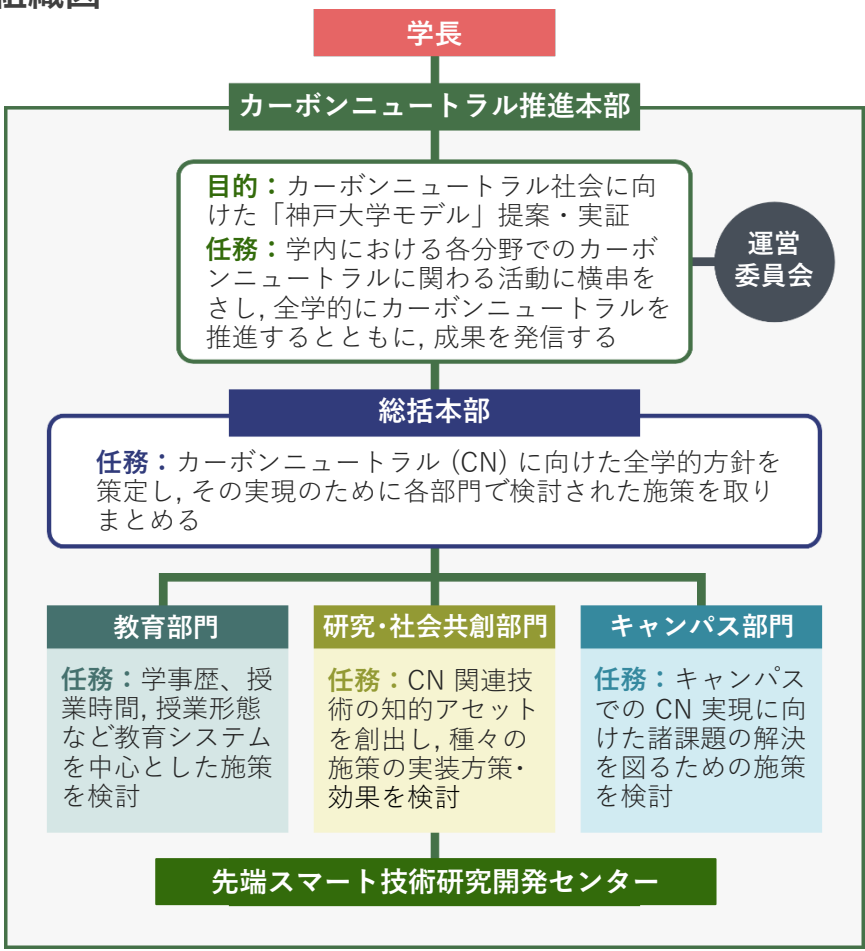
カーボンニュートラル推進本部

カーボンニュートラルに向けた全学的取り組みモデルの構築と推進

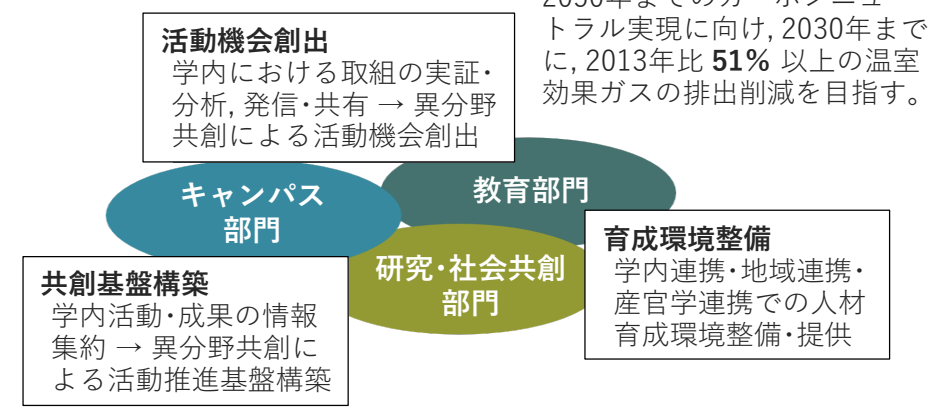
概要

カーボンニュートラル推進本部では、教育、研究・社会共創、キャンパスの3部門を置き、カーボンニュートラルに資する研究の推進、社会実装を想定した地域連携、学内の省エネルギーの推進のみならず、教職員・学生の中核メンバーがエネルギー・環境に対する理解を高めることで、カーボンニュートラル、さらには持続可能な社会の実現に向けた「神戸大学モデル」の基盤を構築する

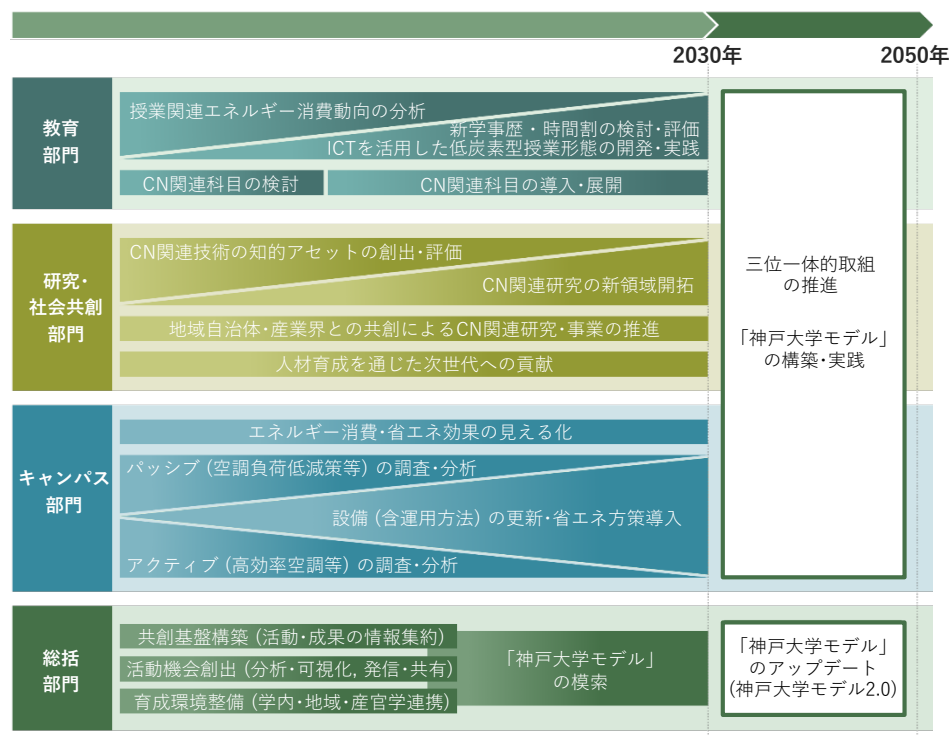
組織図



推進目標



ロードマップ



ウェルビーイング推進本部



学 長

ウェルビーイング推進本部

運営委員会

趣旨

- 誰もがウェルビーイングを実現できるような社会の実現に向けたモデルの提案と実証
→“ウェルビーイング神戸モデル”の構築と推進
- 学内外各分野でのウェルビーイングに係る活動を支援・連携することにより、社会全体のウェルビーイングを高める
→“ウェルビーイング異分野共創モデル”の発信

教育部門

【目標】

- ウェルビーイング社会の実現に貢献する学際的人材の育成
- 神戸大学構成員のウェルビーイング実現

研究・社会共創部門

【目標】

- 人の健康と発達の実現とそれを支える環境を異分野共創により総合的に研究
- ウェルビーイングに関するデータベース構築
- ウェルビーイング指標の開発と可視化

地域連携部門

【目標】

- 地域社会をフィールドとしたウェルビーイング促進事業の社会実現
- 地域におけるウェルビーイングに関連する人的・物的資源を活用し地域交流

各部門は相互連携し、全学を挙げてウェルビーイング社会の実現に向けた活動を推進する

構成員対象の教育事業

- 学生・教職員にウェルビーイング教育を提供
- ウェルビーイングに関連する共通教育やFD等を開催
- 全学的な教育システムの構築

ウェルビーイング先端研究の推進

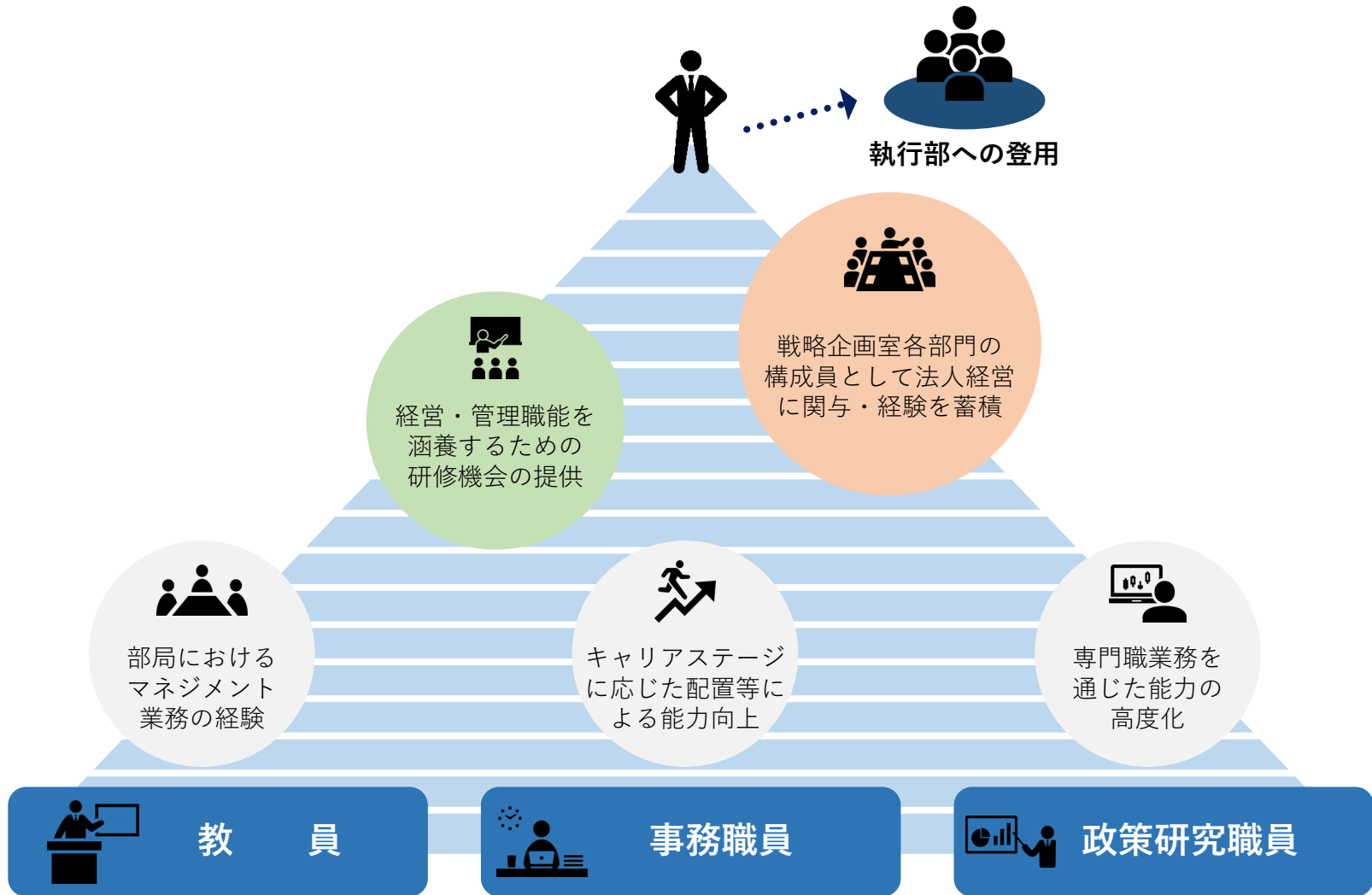
- ウェルビーイング先端研究センターを研究活動の拠点とする
- 全学のウェルビーイング関連研究のまとめ
- 異分野共創の新たな研究を創出
- 種々の施策に実装する方策・効果を検討

地域社会への貢献

- ウェルビーイングを通して地域社会と連携し、地域の課題の解決を図る
- 産・官・民・金融・医療機関・教育機関・国際機関との連携を強化
- 地域を活性化する地域連携事業の推進

異分野共創によりウェルビーイングを実現し、持続可能な社会をリードする

経営人材の育成

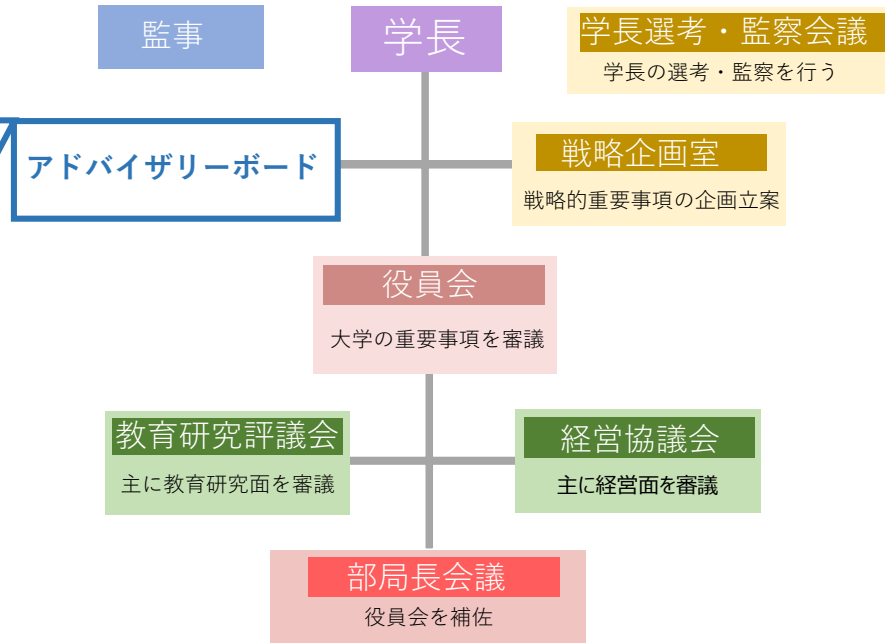


「国立大学法人神戸大学の経営人材育成の基本方針」に基づく
神戸大学の進化・発展を法人経営の面で支える人材の育成

アドバイザーボードを活用した取組

海外を含む外部有識者からの意見・提言など実社会の声を教育研究等に反映させ、教育研究等の質保証と向上を図る

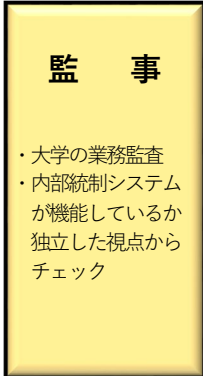
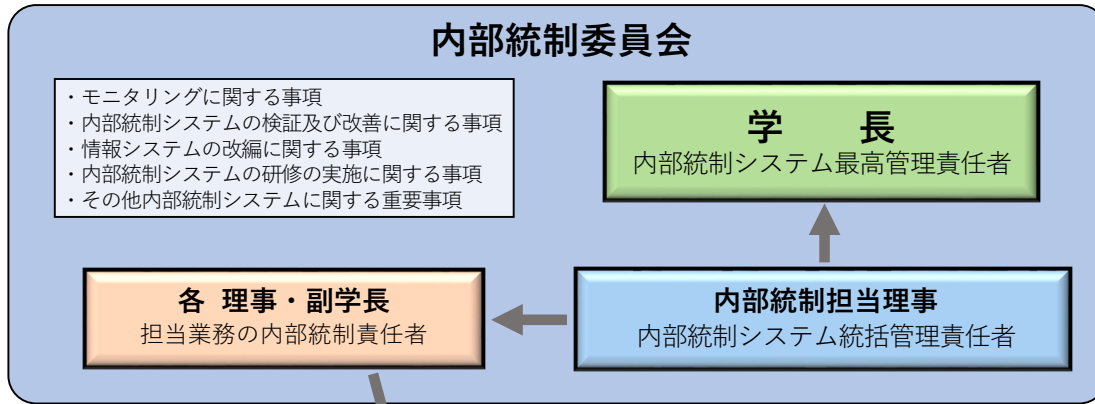
- **目的**
産業界を中心とした社会の意見を取り入れることにより、本学の教育研究の質を向上させ、建学以来の理念である「学理と実際の調和」の実現に寄与
- **役割**
出口を見据えた産業界の意見、国際水準に基づく社会の意見等を教育研究に反映
- **位置付け**
「本学の教育研究等に関する事項について、学長の諮問に応じて助言を行う組織」として、学則に位置付け
- **委員**
 - ・産業界 → 経済団体、グローバル企業、地元企業関係者
 - ・学 界 → 海外協定大学関係者、国内外の研究機関の関係者
 - ・行 政 → 中央省庁、地元自治体関係者



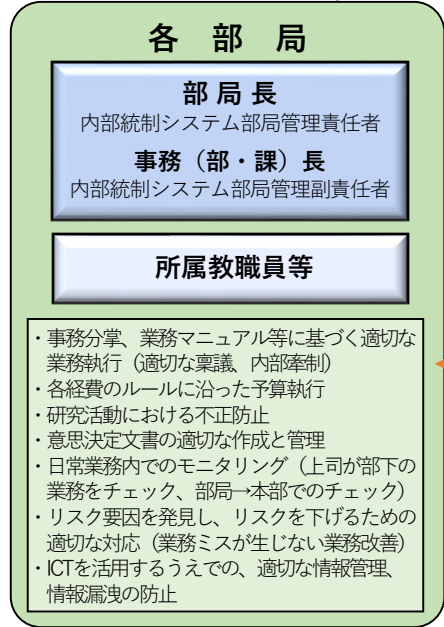
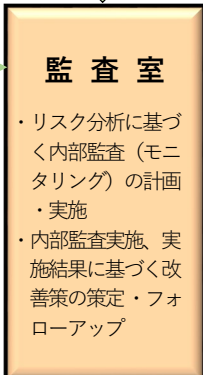
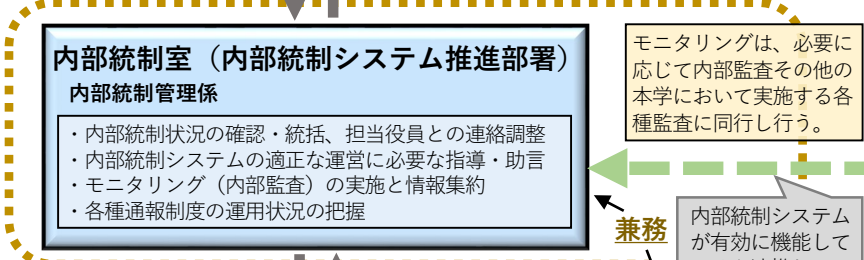
「知と人を創る異分野共創研究教育グローバル拠点」の実現のために、今後、アドバイザーボードの意見が必要な個別テーマ

- 超高齢化、ポストコロナ、知識集約型デジタル社会への貢献
- 社会実装できる有能な人材の養成（実践的教育、価値創造教育、数理データサイエンス教育の推進）
- 産業界、自治体等と共創し世界を牽引する開かれた卓越研究拠点の構築
- 基礎科学研究、あるいは、地域社会と共創した応用科学研究の遂行
- イノベーションエコシステムの構築
- ダイバーシティ & インクルーシブな環境づくりへの取り組み

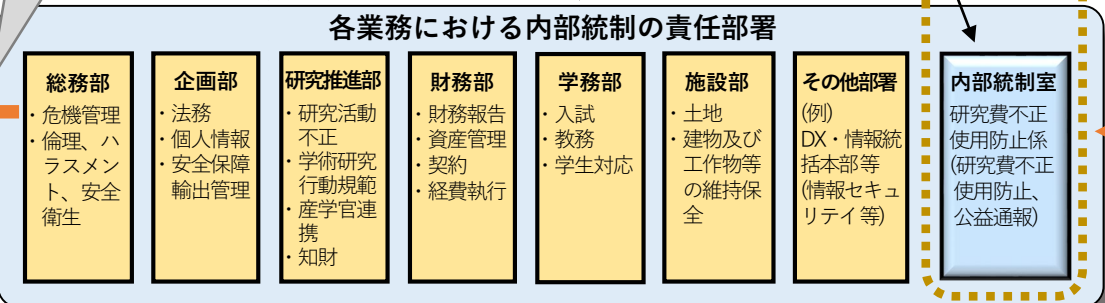
内部統制システム体制図



業務執行状況（内部統制）を把握し、適切な運用を指示

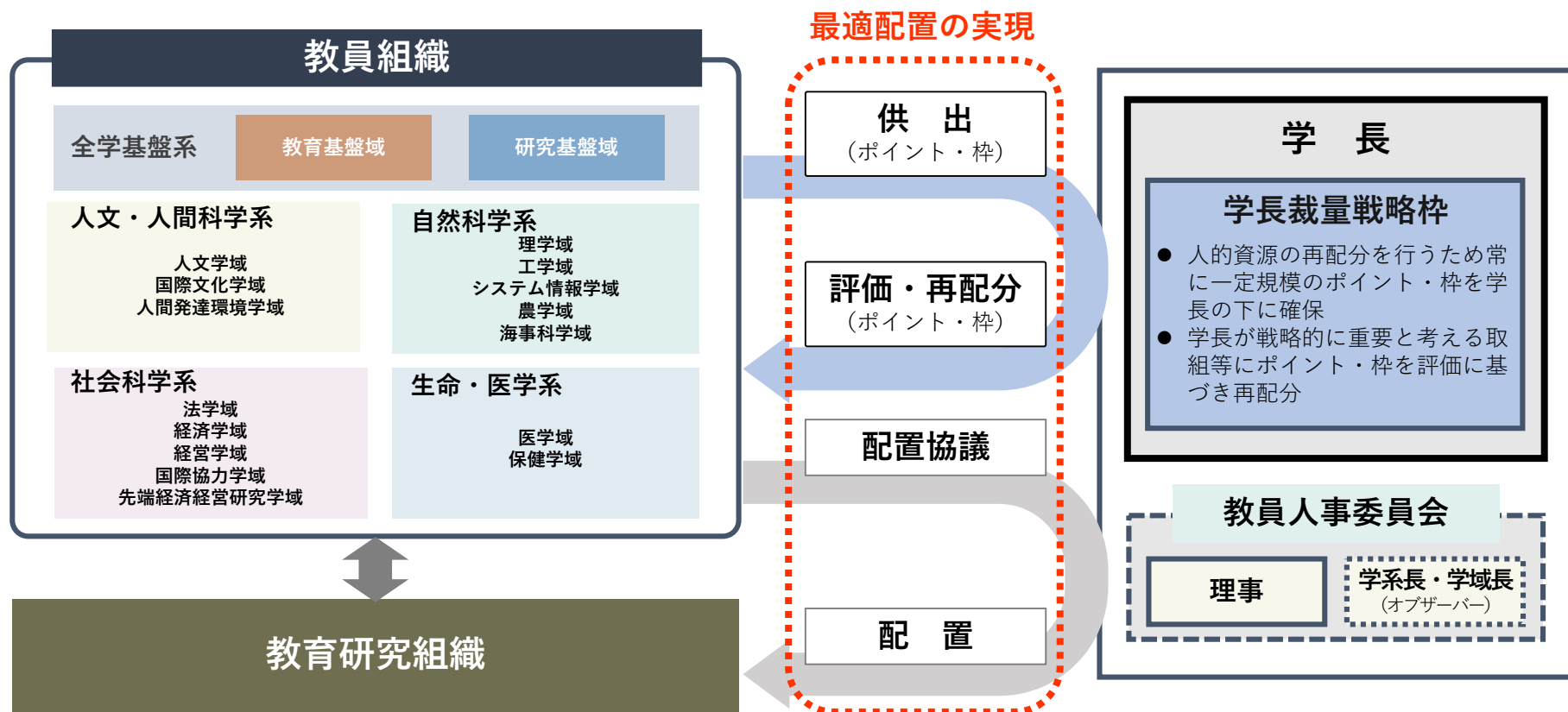


担当業務に関する指導・助言等



教員組織・人事システム

重点分野に人的資源を戦略的に配分し、新たな学術領域を
持続的に創出できる教員組織・人事システム



安全保障輸出管理についての機能強化

現状認識

- 大学の安全保障輸出管理での必要事項は、ほぼ全て実施中
 - 体制整備、学内審査(技術提供/貨物輸出及び留学生/研究者の受入れ)、事前確認(学術交流協定/JSPS申請等)、啓発/教育、監査、報告等
- 体制構築後10年以上経過し、安全保障輸出管理が教職員へ浸透
 - 教員の“輸出管理”自体への反発はなくなってきている

国際情勢の変化 機微技術管理の対象は、大学・研究機関にも拡大

- ◆ 中国：軍民融合戦略の下、効率的かつ非対称的に軍事能力を強化
- ◆ ロシア：ウクライナ侵攻に対し、西側諸国が輸出管理規制/経済制裁を一斉強化
- ◆ 米国：エマージング技術(AI・量子科学等)や先端基盤技術(半導体等)の囲込みを志向

政府の取組方向 経済安全保障を積極的かつ統合的に推進(担当大臣設置 & 推進法成立)

- ◆ 経産省：「みなし輸出」管理強化及び輸出者等遵守基準省令改正(2022年5月施行)
- ◆ 法務省：在留資格認定書公布時の輸出管理チェック強化
- ◆ 警察庁/都道府県警(外事課)：大学等向け「経済安全保障コンサルティング」開始

機能強化

業務の質改善

アドバイザー照会案件への更なる濃淡管理導入による重要案件検討時間確保

キャッチオール機微対応

特に中国・イランの懸念大学の事例蓄積による機微判定の安定化

対外活動

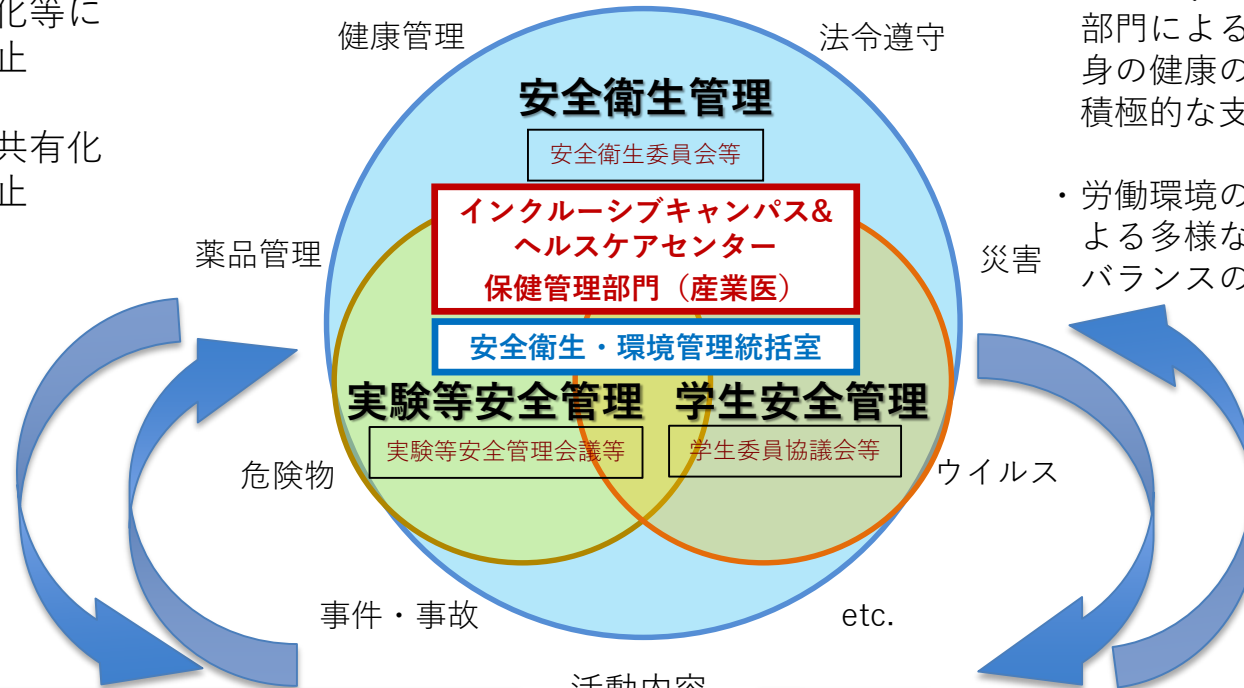
規制強化への早期対応など運営改善を目的とする他大学/経産省との交流継続

安全衛生についての機能強化

【取り巻く環境と体制】

- ・危険源の明確化等による事故の防止
- ・情報の分析と共有化による再発防止

- ・インクルーシブキャンパス&ヘルスケアセンター保健管理部門による学生・教職員の心身の健康の保持増進のための積極的な支援の実施
- ・労働環境の改善と健康管理による多様なワーク・ライフ・バランスの実現



活動内容

安全衛生方針	定期健康診断	事故報告	放射性物質取扱い管理	健康情報の提供
ストレスチェック	特殊健康診断	化学物質管理	各種講習、研修	感染症症状届出
安全の手引き	作業環境測定	遺伝子組換え実験管理	法令届出義務情報	AED情報

Webに情報を集約

関連する全ての活動方針、計画ならびに結果を一つのWebに集約し、情報の共有化を容易にすることで、全学の安全衛生意識を高め、活動を活発化する

災害危機に対応するための取組

*関連学内規則、危機管理マニュアル等の整備

- ・国立大学法人神戸大学危機管理規則
- ・神戸大学危機管理委員会規程
- ・神戸大学危機管理基本マニュアル
- ・神戸大学学生対応危機管理マニュアル
- ・国際交流危機管理対応マニュアル（日本語版・英語版）
- ・防災ポケットガイド（日本語版・英語版） など

災害時の危機に備える対応の柱

*大地震による被災を想定した事業継続計画（BCP）の策定

学生・教職員・来訪者等の生命及び身体の安全確保を最優先するとともに、学内資産の保全、教育・研究等の継続又は速やかな再開を目指し、地域社会の復旧・復興に寄与する。本学への影響が最も大きいとされる災害・日時を想定して策定。

*神戸大学安否確認システム（ANPIC）

大規模災害発生時の安否確認作業を迅速かつ確実に実施するため、安否確認システム（ANPIC）を導入。緊急時には、あらかじめ登録したメールアドレス宛てにANPICから安否確認メールが送信され、受信者が入力した安否情報はシステム管理者が随時確認できる。

（平常時における危機管理）

危機管理委員会

【構成員】

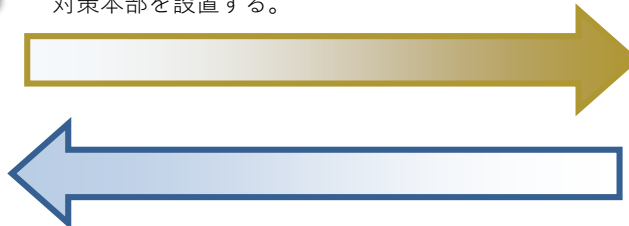
委員長：学長
副委員長：学長が指名する委員
委員：理事

【任務】

リスク分析と対応策
（①危機を未然に防止、②危機発生時の準備）の検討及び実施

（危機的状況の発生）

危機が発生し、又は発生する場合において、危機対策を講ずる必要があると判断する場合は、速やかに危機対策本部を設置する。



危機発生要因の分析と対応策の見直し→新たな対策の実施

（緊急時における危機管理）

危機対策本部

【構成員】

本部長：学長
副本部長：本部長が指名する理事
本部員：理事、事務局長、監事、必要に応じて関係する部局等の長

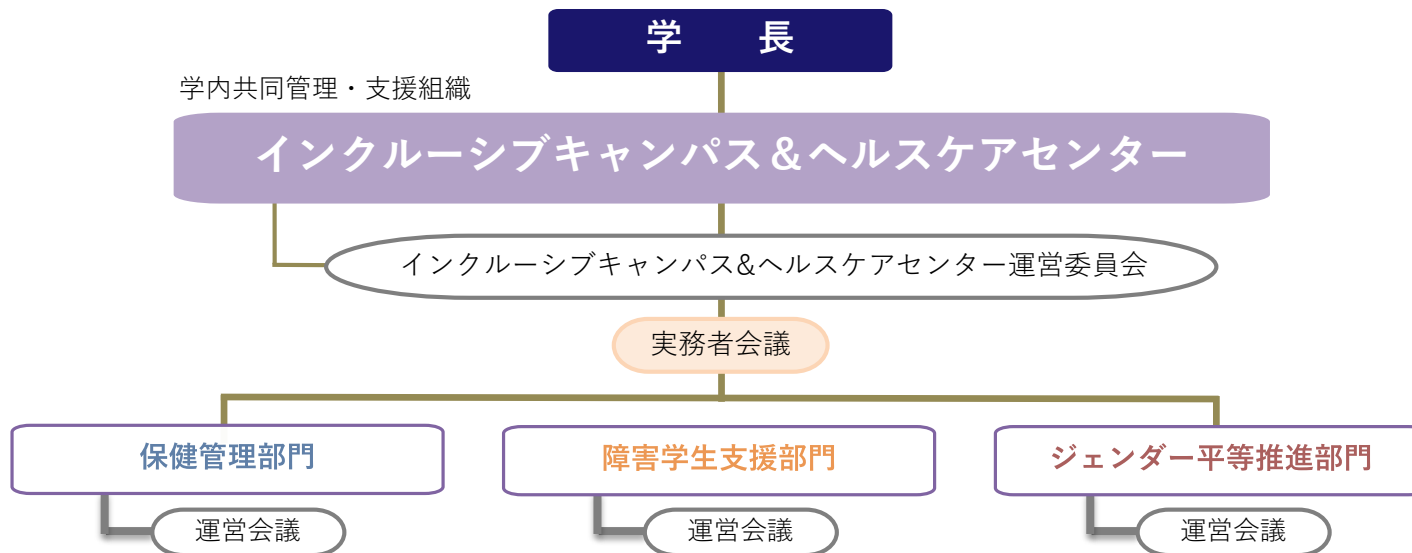
【任務】

危機発生時の収束に向けての緊急対応を行い、被害を抑える。

ダイバーシティ & インクルーシブキャンパスの形成について



インクルーシブキャンパス&ヘルスケアセンターは、本学学生及び職員の健康の保持、増進を図るとともに、多様な属性の違いを活かし、個々の能力を最大限に引き出すため、本学におけるダイバーシティ及び保健管理に関する先導的組織として、諸施策を推進する。



相談に基づく大学への提案	構成員向け各種サービスの提供	学内、地域に対する啓発活動
構成員からの各種相談への対応 ↓ 相談 → ニーズ把握 → 調査 → 提案	構成員の健康サポート、 キャンパスのバリアフリー化、 構成員のワークライフバランス支援、 LGBTQI+への対応 等	FD・SD研修、各種全学共通授業 社会へ向けてのイベント、シンポジウム、 公開講座などの開催・情報発信
多様な性・ジェンダーに関する基本方針とガイドラインの策定		インクルーシブキャンパスに向けた環境整備

全構成員のためのインクルーシブキャンパスの実現

神戸大学の長期ビジョンを実現するために、構成員一人ひとりが教育研究・業務に持てる力を最大限に発揮できるよう、学生、職員等の**健康の保持、増進**を図る

保健管理

産業医活動

- ・ 9 事業場の産業医職場巡視を実施
- ・ 安全衛生委員会での意見陳述
- ・ 調査指示・勧告を実施
- ・ 病気休職者の復職支援
- ・ 過重労働者の面接
- ・ ストレスチェックの実施と面談

各種健康診断 の実施

- ・ 学生・職員の一般健康診断や特殊健康診断の実施
- ・ 診断結果に基づく就業判定や保健指導等の事後措置
- ・ 外部医療機関への紹介
- ・ 大学生無料歯科健診の後援

健康相談や 面接指導

- ・ 急病や外傷などに対する救急処置
- ・ 健康診断の結果に基づく再検査、精密検査についての相談
- ・ 医師、心理士によるメンタルヘルス支援
- ・ 交換留学生の来日前の健康支援相談
- ・ 性・ジェンダーに関するこころの健康相談
- ・ 外部医療機関への紹介

ハラスメント 相談対応

- ・ ハラスメント相談員として学生・職員のハラスメント相談に対応
- ・ 保健管理部門長はハラスメント防止・対策本部の構成員として関与



医学部附属病院との業務協力及び地域医療機関と連携した保健業務の実施

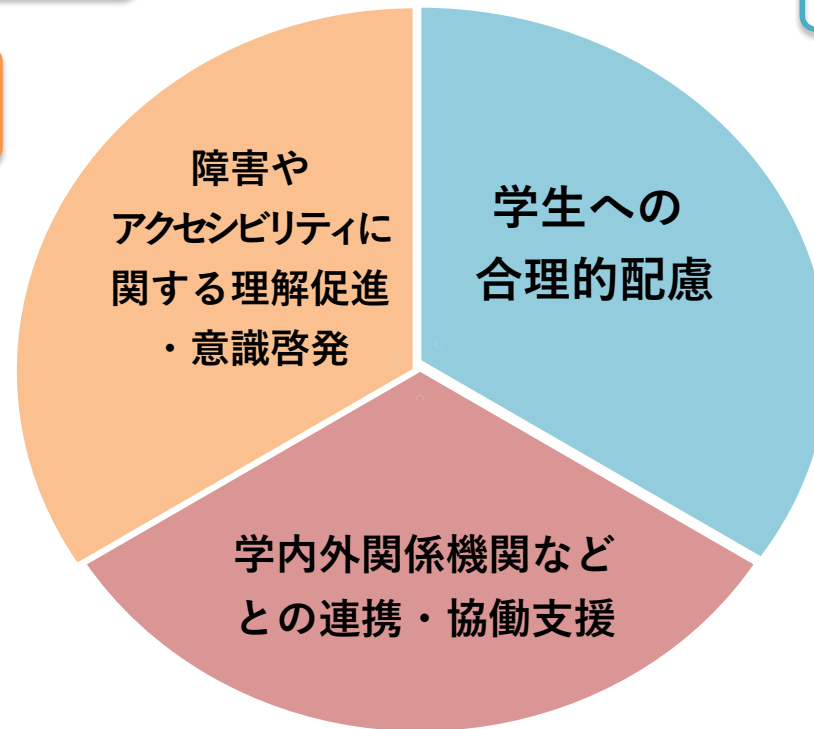
インクルーシブキャンパスの実現

(障害学生支援部門)



神戸大学に入学した**障害のある学生への適切な修学上の支援**を提供するため、学部・研究科をはじめとする学内諸組織及び障害学生支援に関わる学外機関と支援情報の共有や連携を行い、全学的な立場から**障害やアクセシビリティに関する理解促進・意識啓発**を図る

障害学生支援



・全学共通授業科目「アクセシビリティリーダー論Ⅰ」の開講

・学生サポーターに向けた研修会、支援技術の学習会の実施

・障害者の避難を想定した避難具の利用体験会の実施

・実践的なFD/SDの実施

・教職員向けに障害やダイバーシティの理解を促すe-learningの提供

・インクルーシブを題材に企業と連携し、学生及び教職員を対象としたワークショップの実施

・外部団体と連携し、インターネットを活用した遠隔文字通訳を学ぶPCノートテイク研修会の実施

・障害のある学生に教育機会の均等を確保するための支援

・障害に応じて行う配慮について、学生と学生所属組織双方における建設的対話に向けたサポート

・持続的な支援を行うための支援機器等を利用したシステムの構築

・点字図書館と連携し、専門書のデジタル化推進



情報アクセス、環境アクセス、安全を考慮したダイバーシティの推進

インクルーシブキャンパスの実現

(ジェンダー平等推進部門)



神戸大学の**全構成員**において**ジェンダー平等**が**確立**され、ジェンダーを問わず**ワークライフバランス**が保たれ、誰もが安全で安心して学修・研究・就労できる**インクルーシブキャンパス**を実現し、その施策を**社会のダイバーシティ&インクルージョンの実現**のために発信する

ジェンダー平等

多様な
ジェンダーに
関する研究・
情報発信

女性研究者
の活躍推進

構成員のワーク
ライフバランス
支援

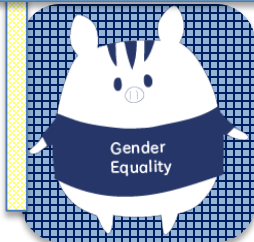
- ・ 全学共通授業科目「男女共同参画とジェンダー」の開講支援
- ・ 災害をジェンダーの視点から研究するユネスコチェアの推進
- ・ 多様なジェンダーに関する調査・研究
- ・ ダイバーシティ&インクルージョンに関するセミナーの開催

- ・ 女性教員在籍比率23%に向けた取組（女性教員採用部局への経費やポイントの支援）
- ・ 女性研究者の研究力向上をめざした国際共同研究支援
- ・ 女性研究者の在籍・採用・昇任比率の公開等
- ・ 次世代女性研究者の育成

海外の研究機関
(ユネスコチェア協働機関) と連携

ダイバーシティ共創ネット
ワーク企業と連携

ジェンダー平等から始まる
インクルーシブな社会の実現



- ・ 子育て中や介護中の構成員のための支援
- ・ ゆとりのある働き方に向けた就労環境調査と提言

海外の研究機関や企業と連携し神戸大学の取組を社会へ発信